



「宇美町読書の日」 子どもの本だな



夏号 増版



H23.6月発行 宇美町立図書館

【冥界伝説 たかむらの井戸】

たつみや 章：作 あかね書房
J913タ



あの世につながっているという伝説の井戸を探検にきた悟が出会ったのは、冥界に帰れなくなった迷子のおばけだった。おばけと少年の友情を描く、心躍るファンタジー。

【うみのほん たべものルー】

まつざわ せいじ：文 ともなが たろ：絵
文化出版局 J468マ



船のように大きなクジラから顕微鏡で見えられないプランクトンまで、おたがいに食べたり食べられたりしている。海の中の生き物たちの食の連鎖を、イラストで楽しく紹介。食べることのかかわり合いをたどっていってみよう。

しよ めい
書 名

ちよ しゃ めい
著 者 名

しゅつばんしゃ
出版社

ぶん るい
分 類



【えほん】

- ・「はちうえはぼくにまかせて」 ジーン・ジオン：作 ペンギン社 Eハ
- ・「ガンピーさんのふなあそび」 ジョン・バーニンガム：作 ほるぷ社 Eガ
- ・「ぐりとぐらのかいすいよく」 なかがわ りえこ：作 福音館書店 Eグ
- ・「海辺のくま」 クレイ・カーミッセル：作 BL出版 Eウ
- ・「はらっぱむらのなつまつり」 かとう まふみ：作・絵 フレーベル館 Eハ
- ・「あついあついひ」 しのづか ゆみこ：作 佼成出版社 Eア
- ・「おばけのひやめしや」 ささき みお：作・絵 ひさかたチャイルド Eオ

【よみもの】

- ・「九月〇日大冒険」 さとう まきこ：作 偕成社 J913サ
- ・「夏ものがたり」 野上 暁：編 偕成社 J913ナ
- ・「ズボン船長さんの話」 角野 栄子：作 福音館書店 J913カ
- ・「恐竜がくれた夏休み」 はやみね かおる：作 講談社 J913ハ
- ・「かめきちのおまかせ自由研究」 村上 しいこ：作 岩崎書店 J913ム
- ・「クゥと河童大王」 小暮 正夫：作 岩崎書店 J913コ
- ・「長すぎる夏休み」 ポリー・ホーヴァート：著 早川書房 J933ホ

【その他の本】

- ・「みず」 長谷川 摂子：文 福音館書店 J452ハ
- ・「ざりがに」 吉崎 正巳：文・絵 福音館書店 J485ヨ
- ・「なつのあそび」 竹井 史郎：作 岩崎書店 J750タ
- ・「およぐ」 なかの ひろたか：作 福音館書店 J785ナ
- ・「大自然とあそぼう④ キャンプをしよう」 アリス館 J786ダ
- ・「海べの一日」 夏目 義一：作 岩崎書店 J468ナ
- ・「カブトムシがいきる森」 筒井 学：写真・文 小学館 J486ツ
- ・「トマトのひみつ」 山口 進：文・写真 福音館書店 J479ヤ

まいつき にち うみまちどくしょ ひ
毎月23日は「宇美町読書の日」



「宇美町読書の日」 子どもの本だな なつごう



H23.6月発行 がつほつごう うみちやうりつとしよかん 宇美町立図書館

【かいじゅうたちのいるところ】

モーリス・センダック：作
富山房 エカ



あるばん、マックスはおおかみのぬいぐるみを着(き)ると、いたずらをはじめておおあばれ。とうとう寝室(しんしつ)にほうりこまれた。すると、によきりによきりと木(き)がはえだして…。

【めっきらもっきらどおんどん】

はせがわ せつこ：作
福音館書店 エメ



あそぶともだちがだれもいないかたは、おおごえて歌(うた)をうたった。すると、風(かぜ)にのってきみょうなこえがきこえてきた。こえがする穴(あな)をのぞきこむと…。

【せんたくかあちゃん】

さとう わきこ：作・絵
福音館書店 エセ



せんたくがだいすきなかあちゃんがありました。家(いえ)じゅうのものばかりか、ねこもいぬも子どもたちもみんなあらってほしている、かみなりさまがおちてきて…。

【なつのいちにち】

はた こうしろう：作
偕成社 エナ



あついあつい夏(なつ)の日(ひ)。クワガタのいる山(やま)をめざしてぼくは走(はし)った。まっ白(しろ)な日(ひ)ざし、青(あおい)草(くさ)のにおい…ページのなかからあふれだす夏(なつ)。

【わたしのワンピース】

にしまき かやこ：絵・文
こぐま社 エワ



うさぎさんがワンピースをつくりました。それを着(き)て、おはなばたけをさんぼすると、ワンピースが花(はな)もように…。つぎつぎとワンピースの柄(がら)がわかります。

【まっくろネリノ】

ヘルガ・ガルラー：作
偕成社 エマ



にいさんたちはきれいな色(いろ)の鳥(とり)なのに、自分(じぶん)だけまっくろなネリノはいつもひとりぼっち。あるとき、にいさんたちが鳥かごにつかまってしまい…。

【ぼく、だんごむし】

得田 之久：文
福音館書店 AGEボ



やあ！ こんにちは。ぼくのこたなんだかわかる？ ぼくはだんごむし。だんごむしの視点(してん)から、だんごむしの生態(せいたい)を描(えが)くえほん。

【うみのとびら】

米倉 健史：絵・文 至光社 エウ



波(なみ)の音(おと)、とつぜん、海(うみ)にあらわれた一つのとびら。そっと開(あ)けてみると、そこには空(そら)のつづきがありました。うつくしい海(うみ)の世界(せかい)を、キルティングアートで描(えが)きます。